図面は貴重な資料です
有効に使用しましょう

伊那谷森林計画区　第6次国有林野施業実施計画　（令和4年度樹立）　国有林野施業実施計画図　面積70,604.70ha　第３葉　（全10葉）

公共座標　第Ⅷ系（世界測地系）

天竜川広域流域　伊那谷森林計画区

凡例

㊀	保安林	水源かん養林	
㊁		土砂流出防備林	
㊂		土砂崩壊防備林	
㊃		干害防備林	
㊄		保健林	
㊅		砂防指定地	
㉑	国立公園	特別保護地区	
㉒		第１種特別地域	
㉓		第２種特別地域	
㉔		第３種特別地域	
㉕	国定公園	特別保護地区	
㉖		第１種特別地域	
㉗		第２種特別地域	
㉘		第３種特別地域	
㉙		普通地域	
㉚	県立自然公園	第２種特別地区	
㉛		鳥獣保護区	
㉜		鳥獣保護区特別保護地区	
㉝		史跡名勝天然記念物	
㉞		特別母樹・特別母樹林	
㉟	保護林	森林生態系保護地域保全利用地区	
㊱		生物群集保護林保存地区	
㊲		希少個体群保護林	
㊳		緑の回廊	
㊴	レクリエーションの森	自然観察教育ゾーン	
㊵		風景ゾーン	
㊶		風致探勝ゾーン	
㊷		自然観察教育林	
㊸		野外スポーツ地域	
㊹		風致探勝林	
㊺		その他レクリエーションの森	
分期		分収育林契約に基づく分収林	
分造		分収造林契約に基づく分収林	
放共		放牧共用林野	
㊽		遺伝子保存林	
㊾		精英樹保護林	
㊿		検定林	
(51)		施業指標林	
(52)		試験地	
(53)		渓畔林	
(54)		木の文化を支える森	
(55)		遊々の森	
機能類型		山地災害防止タイプ	
		水源涵養タイプ	
		自然維持タイプ	
		森林空間利用タイプ	
		快適環境形成タイプ	

附帯地	建	建物敷	
	防	防火線敷	
	林道	林道敷	
	設	レクリエーションの森施設敷	
	郷	ふれあいの郷施設敷	
貸地	貸	全ての貸地	
雑地	陰	耕地ひ陰地	
	岩	岩石地	
	崩	崩壊地	
	荒	荒廃地	
	湿	湿地	
	草	草生地	
	高	高山帯	
	池(沼)	池沼	
	雑	その他雑地	
林種等	人工林	針葉樹 樹種……ヒノキ 林齢……12年	
	15	広葉樹 林齢……15年	
	複層	複層林 針葉樹種……ヒノキ 広葉樹種……モンゴ	
	混交	混交林 針葉樹 (N30以上)……ヒノキ 林齢……35年	
	人80	針葉樹 林齢……80年	
	天然林	広葉樹 林齢……50年	
	天40-60	育成天然林 林齢……40年	
	複60-100	混交林 針葉樹 (N30以上)……ヒノキ 林齢……120年	
	人伐	人工林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）	
	天伐	天然林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）	
	単未	単層林（主伐実行後で更新未了林分）	
	天未	天然生林（主伐実行後で更新未了林分）	
	未	未立木地（伐採跡地以外の無立木地）	
代表樹種	ス	人工林 スギ	
	ヒ	ヒノキ	
	サ	サワラ	
	ア	アカマツ	
	カ	カラマツ	
	N	その他針葉樹	
施業群	⑥	小面積分散伐区	
	⑪	長伐期	
	⑰	人工林複層伐（植栽型）	
	㉑	人工林択伐	
	㉓	天然林複層伐（天然更新型）	
	㉕	天然林択伐	
	㉘	その他	

注１）林班番号上に記号が表記してある場合は、その記号の種別が林班全域にかかることを表す。
ただし、記号の上部に記載が追加されている場合には一部に異なる種別が存在することを表している。
注２）樹齢は、令和4年1月1日時点（令和3年度データ）である。
注３）等高線の間隔は、国有林20m、民有林10mである。なお、民有林は国土地理院の地形図を調製したものであり、国有林の等高線と必ずしも一致しない。

令和四年度調製　中部森林管理局　南信森林管理署　伊那里担当区

（南　信）　1～133・313　　所在地　長野県　伊那市

本図は空中写真図化による５,000分の１基本図を縮図調製したものである。

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 633」

国土地図株式会社